

JACET Kansai Newsletter

No. 58 August 3, 2011

社団法人大学英語教育学会関西支部 (JACET Kansai Chapter)

支部長: 野口 ジュディー (武庫川女子大学) (Chapter President: Judy Noguchi, Mukogawa Women's University)

事務局: 〒610-0394 京都府京田辺市多々羅都谷 1-3 同志社大学 言語文化教育研究センター 西納春雄研究室内

(Chapter Office: c/o Haruo NISHINOH, Institute for Language and Culture,

Doshisha University)

E-mail: jacetkansaichapter@gmail.com URL: <http://www.jacet-kansai.org/>

いろいろな思い

支部理事 原田園子

あの東日本大震災から早5ヶ月近く経っています。第一報は、兵庫県南部大震災での体験を思い起こさせました。次に驚愕の思いで見た映像は、繰り返し映し出された大津波の動きでした。何もかも飲み込み、流し、押し去り、引き去ってってしまった自然の破壊力に愕然としたものでした。16年前の震災以上の大災害です。

そして、原発事故。次々と発表されつつ、訂正されてきた情報から分かってきた事故内容。次第にその並々ならぬ重大状況が察せられ、呆然としたものでした。放射能汚染とその拡散は、原爆の被災国として是が非でも避けなければならなかったことなのに。人間が生きのびるために不可欠な空気・水・土壌の第一次汚染、そして連鎖としての食物汚染。特に、成長まったただ中の子供達の健康への影響の恐れ。これが最も気掛かりなことです。

戦後間もない頃、当時親であった世代の多くは、未だ食糧難が続くなか、先ずは子供たちに食べさせることが日々の大きな問題でした。そういったなか、1947年から始まり1950年には小学校児童への完全実施がなされた学校給食は、将来の社会を担っていくことになる子供たちの健康を守り、命をつなぐ基本的栄養を、ということのためであったかと思えます。子供たちの命を育むために、健やかな育ちを願って始められたものでした。それが、今、60年余りを経て、その恩恵を受け育ってきた私達、現在の親・祖父母世代は、子供たちの健康への危惧を生じることを引き起こしてしまったこととなります。

この間の科学・技術・工学の発達には目ざましいものがあります。人間に与えられた知と力量、可能性の素晴らしさを感じさせるものです。そして、豊かな社会となったその恩恵を十二分に受けてきました。しかし、ここで、その発達と社会の発展のうち何かは抜けてしまっていたのでは、と思わざるを得ないことが起きてしまったのです。日々の便利さや構築されてきた社会の仕組みの奥に何を見失ってきてしまったのでしょうか。人智を尽くしても思いがけないことが

起こるものではありませんが、想定外であったとは、そうたやすく口にできることでは無いように思います。

この大災害によって、東北地方でご活躍の私達の仲間で、そして所属されている大学のキャンパスに、大きな被害を受けられた方々がおられます。大学業務再開へ向けてしまろうとした時に人材が整わなかった大学もあったともうかがいました。関西に居る私たちは今、何ができるのだろうか、との思いがこの数か月、頭から離れなかった先生方も多いことと思います。JACETでは、学会の集まりで募金箱をおき義援金を募ることになりました。8月末から9月にかけて開催される第50回記念国際大会において、この箱を見かけられましたら、どうぞよろしくお願い致します。

地震、津波、原発事故によって被害を被られた皆様に、あらためて心よりお見舞い申し上げます。そして、一日でも早い物心両面での復旧・復興がなされますようお祈り致しております。

■2011年度第1回関西支部講演会の報告■

JACET 関西支部 2011年度第1回講演会(招聘講師による講演)が、2011年6月18日(土)に同志社大学 今出川キャンパス 寧静館 5階会議室で開催されました。

司会: 清水裕子 先生 (立命館大学)

講師と演題:

(1) 竹内 理 先生 (関西大学)

「Brain-imaging と英語教育研究-NIRS を使った L2 読解研究を中心として」

(2) 石川慎一郎 先生 (神戸大学)

「日本人英語学習者による L1 処理と L2 処理: MRI 実験の知見から」

講演には63名の参加があり、発表後は講師の先生方と参会者との活発な議論が展開されました。

多くの皆様のご参加、誠にありがとうございました。

The 1st Lecture Meeting of the 2011 academic year was held on June 18th at Doshisha University Imadegawa Campus, with 63 participants. An active discussion followed the presentations of Dr. Osamu Takeuchi of Kansai University and Dr. Shin'ichiro Ishikawa of Kobe University, with questions and comments from the audience.

■2011 年度関西支部秋季大会のお知らせ■

関西支部研究大会は、例年、春季と秋季の2回開催されていましたが、2011年度は2回を1回に統合して、11月27日(日)に武庫川女子大学(中央キャンパス)にて、「関西支部創立40周年記念大会」として開催されます。

日程：2011(平成23)年11月27日(日)

会場：武庫川女子大学(中央キャンパス)

大会テーマ：大学英語教育の新たな地平へ

——JACET関西支部40周年——

募集要領

この大会でのワークショップ・コロキウム・研究発表・実践報告・ポスター発表を募集致しますので、発表をご希望の会員の方は、次の要領で関西支部事務局までご応募ください。会員の皆様の積極的なご応募をお待ちしております。

1. 発表は英語教育および関連分野に関する内容で、未発表のものに限ります。
2. 研究発表・実践報告は、発表が20分、質疑応答が10分、合計30分の形式になります。ワークショップ、およびコロキウムは90分、ポスター発表は60分です。
3. 応募者は、JACET 関西支部ホームページの「発表申込みサイト (<http://www.jacet-kansai.org/apply.html>)」より発表のエクセルファイル(「form.xls」)をダウンロードして、以下の必要事項を入力し、ファイル名を変更の上(例：山田太郎氏の場合は、「yamadat.xls」)、関西支部事務局(admin [AT] jacet-kansai.org)まで添付ファイルで送信してください。

A) 応募情報

- a) 発表形式: ワークショップ、コロキウム、研究発表、実践報告、ポスター発表の別を選択してください。
- b) 発表題目(日本語と英語)
- c) 発表者情報(共同発表は氏名と所属のみ) :

氏名(漢字とローマ字)、所属(日本語と英語)、E-mail、電話番号

- d) 発表に使用する言語(日本語、もしくは英語)
 - e) 審査コメントの希望言語(日本語、もしくは英語)
 - f) 使用希望機器(無い場合は「なし」を選択)
- B) 発表要旨(目的、背景、仮説、方法、結論、引用文献等)日本語の場合は、①審査用800字程度、②公開用200字程度。英語の場合は、①審査用400 words 程度、②公開用200 words 程度。いずれも無記名とする。ただし、引用文献は字数に含めない。なお、母語以外の言語でアブストラクトを作成する場合は、あらかじめネイティブチェックを受けた上で提出して下さい。
- ※ 申込み入力確認を、入力いただいたE-mail宛に原則3日以内に受信したことをお知らせします。万一、連絡がない場合は事務局までご一報ください。
4. 申込応募期限：2011年9月15日(木)午後11時59分
 5. 選考は選考委員会にて行います。
 6. 選考結果は、締切り後1ヶ月程度でE-mailあるいは封書にて通知します。
 7. その他：ワークショップ・コロキウムの詳細については、事務局(admin [AT] jacet-kansai.org)までお問い合わせください。

The 2011 Conference of the JACET Kansai Chapter will be held at Mukogawa Women's University on Sunday, November 27. Members of the JACET Kansai Chapter are invited to present proposals for research papers, reports on classroom activities, poster sessions, workshops, and colloquia.

Conditions and procedures for proposals are as follows:

- 1) Proposed topics should be relevant to English education and related fields. The proposed material should not have been presented elsewhere.
 - 2) A research paper or a report on classroom activities should consist of a 20-minute presentation and a 10-minute Q & A period. Workshops and colloquia are allotted 90 minutes, and poster sessions entail a 60-minute period for explanation.
 - 3) An Excel-based proposal form ("form.xls") is available at the JACET Kansai website (<http://www.jacet-kansai.org/apply.html>). Fill in the following information on the form, rename the file (e.g., "yamadat.xls"), then send it via e-mail to admin [AT] jacet-kansai.org as an attachment.
- A) Application form:
- a) Type of proposal (research paper, report on classroom activities, poster session, workshop, or colloquium);

- b) Title of proposal;
 - c) Information about applicant(s): name, affiliation, e-mail address, phone number;
 - d) Language for presentation (English or Japanese);
 - e) Language requested for peer review (English or Japanese);
 - f) Equipment required.
- B) Abstract & Summary:
- a) Anonymous; abstract of approximately 400 words for review, (Mention should be made of the purpose of the research, background, methods, conclusion, necessary references.), and b) Summary of approximately 200 words for the conference program.
- ※ Confirmation of the receipt of your proposal will be sent by e-mail within three days after its receipt. If you do not receive a confirmation message, please inform the office as soon as possible.
- 4) Submission deadline: September 15, 2011.
 - 5) Selection of the proposals will be carried out by the Reviewing Committee.
 - 6) Notification of acceptance will be sent from the office within a month after the deadline.
 - 7) With regard to workshops and colloquia, please contact the JACET Kansai Chapter Office (admin [AT] jacet-kansai.org) for details.

■ 紀要編集委員会より ■

今年度刊行の第14号支部紀要は、関西支部40周年記念号となります。第14号でも招待論文、一般投稿論文に加え、支部大会や全国大会で発表された内容に基づく論文を募集します。前号のニューズレターでもお知らせしましたように、論文投稿締切期日をこれまでより1ヶ月早い10月15日に変更いたしました。JACET 関西支部会員の皆様におかれましては、研究・実践の成果を支部紀要で報告していただけるように、投稿規定をご確認の上、第14号紀要にも奮ってご応募ください。

投稿期限：2011年10月15日(土) 午後11:59

論文送付先：紀要編集委員会 事務局長
生馬裕子 (大阪教育大学)
jacetkj [AT] gmail.com

提出方法：電子メールの添付ファイルのみ (原稿郵送は不要)

※ 受領後3日以内に確認の返信が届きます。万一3日経っても返信が届かない場合は、生馬まで再度ご連絡下さい。

※ 提出方法の詳細は、JACET 関西支部ホームページをご覧ください。

(<http://www.jacet-kansai.org/file/toukoukitei.pdf>)

重要な日程：

2011年	10月15日(必着)	投稿原稿締め切り
	12月15日	審査結果通知
2012年	1月31日(必着)	修正原稿締め切り
	3月末	刊行

JACET Kansai Journal Call for Papers

JACET Kansai Chapter will celebrate 40th anniversary this year. To commemorate this anniversary we will have a special issue (The JACET Kansai Journal (JKJ) No.14). Kansai Chapter members are welcome to submit manuscripts for consideration for publication in Issue No. 14.

Papers should be related to research on college English language education or related areas. The JACET Kansai Journal especially welcomes papers that have been presented at JACET chapter or national conferences within the past year. Please check the guidelines for details on the submission procedures and requirements available at <http://www.jacet-kansai.org/file/toukoukitei.pdf>.

Submit manuscripts to:

Yuko IKUMA, Ph.D.
JACET Kansai Journal Secretariat
Osaka Kyoiku University
jacetkj [AT] gmail.com

If you do not receive a message confirming the receipt of your manuscript within 3 days, please request confirmation. Only e-mail submission will be accepted. Postal submission of paper-based manuscript will NOT be accepted. Prepare your manuscript according to the Journal instructions using Microsoft Word. Send it as an attached file with an email message to Dr. Yuko IKUMA, Secretariat, JACET Kansai Journal.

Important Dates:

- Deadline for manuscripts:

October 15, 2011 (via email as an attached file)

- Announcement of editorial decision:

December 15, 2011

- Deadline for receipt of revised manuscripts:

January 31, 2012 (via email as an attached file)

- Publication:

March 31, 2012

Refer to the guidelines and template at the JACET Kansai Chapter website (<http://www.jacet-kansai.org>).

■今後の JACET 関西支部開催講演会■

JACET 関西支部では、下記の通り、年度内に次の2回の講演会を予定しております。

第2回：2011年10月1日（土）
ライティング指導研究会企画特別シンポジウム
場所：神戸国際会館を予定
(<http://www.kih.co.jp/index.php>)

第3回：2012年3月3日（土）
リスニング研究会企画特別シンポジウム
場所：関西学院大学大阪梅田キャンパスを予定
(<http://www.kwansei.ac.jp/Contents?cnid=5743>)

※参加費：JACET 会員は無料。現在のところ、事前申し込みの必要はございません。

要旨などの詳細は、開催が近づきましたら支部 HP に掲載致しますのでご覧下さい。

The JACET Kansai Chapter will hold two lectures in this academic year as follows:

- 2nd lecture meeting by Writing Research Group on October 1st at Kobe International House (<http://www.kih.co.jp/index.php>).
- 3rd lecture meeting by Listening Research Group on March 3rd, 2012, at Kwansei Gakuin University, Osaka Umeda Campus (<http://www.kwansei.ac.jp/Contents?cnid=5743>).

Refer to details at the JACET Kansai Chapter home page (<http://www.jacet-kansai.org>).

Fee: JACET member, free; nonmember, ¥500. No need to pre-register.

■事務局便り■

支部会員向けの各種案内の配送やメール・リストによる情報の配信に使用いたしますので、会員情報（住所、メールアドレス、所属、電話番号など）が変更された方は、必ず本部事務局まで（[jacet \[AT\] zb3.so-net.ne.jp](mailto:jacet@zb3.so-net.ne.jp)）ご連絡ください。

事務局からのご連絡のメールが、宛先不明等で数多く戻って参ります。今一度、JACET へお届けになっているメールアドレスをご確認ください。

紀要、講演会案内フライヤー、ニューズレターなどのお届けに支障が生じるおそれがございますので、ご所属先や郵送先住所情報についても、今一度ご確認ください。

なお、関西支部では名簿の作成・管理は行っておりません。ご異動等のご連絡は、本部事務局（[jacet \[AT\] zb3.so-net.ne.jp](mailto:jacet@zb3.so-net.ne.jp)）までお願いいたします。

Please immediately report any changes in your address, affiliation, e-mail address, telephone numbers or other personal information to JACET headquarters ([jacet \[AT\] zb3.so-net.ne.jp](mailto:jacet@zb3.so-net.ne.jp)).